

付属推薦入試アンケート

高3は基礎学力到達度テストの結果を受け、基礎学力選抜、付属特別選抜ともに合格通知が届き始めています。今回は、合格者の中から面接試験を受験した生徒のアンケートをもとに、その内容を学部ごとに抜粋して紹介します。なお、過去数年分のアンケートは進路指導室にファイリングされており、誰でも閲覧が可能です。アンケートには質問内容や面接の形式、先輩からのアドバイス、小論文実施学部・学科についてはその題名も明記されているので、是非参考にしてください。

○法学部

- ・英語はこの先もっと必要になるが、それについてどう考えているか。
- ・最近の気になるニュースについて。
- ・公務員になるために、どのように勉強していくか。
- ・志望理由書の内容について、くわしく聞かれた。
- ・小論文の練習はしっかりとやっておいた方がいい。



○文学部

- ・質問の回答から話が深まっていくので、アドリブも必要。
- ・合格した場合、入学までの期間どのように過ごすのか、聞かれた。
- ・返答の内容次第では、厳しい対応になるので、注意が必要。
- ・最近、読んだ本について聞かれた。本の内容を覚えておくことは必要。

○経済学部

- ・一つの話長く話して過ぎるのではなく、短く簡潔にゆっくり話した方がいい。
- ・なぜ、その学科を選んだのか、他の学科と比較しての説明が必要。
- ・大学に入って、勉強以外に努力したいことは何か。
- ・面接時間は15分程度で、面接官は優しくかった。
- ・第二外国語は何を取ろうと考えているか。
- ・志望理由からの質問が多数ある。
- ・取得したい資格について聞かれた。



○芸術学部

- ・AOとオープンキャンパスに参加したかどうかを聞かれたので、必ず参加した方がいい。
- ・会話のような雰囲気なので、礼儀は忘れずに肩の力を抜いて臨むと良い。

○国際関係学部

- ・留学について、どの国に行き、何をしたいのか、聞かれたので、具体的に考えておく必要がある。
- ・進みたいコースについても考えておく必要がある。



○理工学部

- ・「実際に～に行き」など、具体的なエピソードが話せると、話が進みやすい。
- ・オープンキャンパスに来た時の感想は必ず聞かれる。
- ・大学で何をしたいかを詳しく聞かれるので、カリキュラムなどをしっかりと覚えておく必要がある。
- ・志望理由から話をかなり広げられる。
- ・「エンジンの仕組みは？」など、深いところを聞かれるので、自分の興味のあることはしっかりと調べておく必要がある。
- ・自分の数学と理科の成績はしっかりと把握しておく必要がある。
- ・面接時間は10分弱。志望動機はしっかりと伝えるように！
- ・なぜ、文理学部ではなく、理工学部なのかを聞かれた。

○生産工学部

- ・志望学科の専門科目以外で興味のある授業は何かを聞かれた。
- ・他学科との違いが説明できるようにしておいたほうが良い。
- ・志望学科の分野に関わるニュースはチェックしておいた方がいい。
- ・「3次式の因数分解」等の数学の公式を聞かれた。

○工学部

- ・オープンキャンパスに参加したかどうかを聞かれた。
- ・得意科目、不得意科目について聞かれた。



○松戸歯学部

- ・面接は5分×2回で面接官が別の人に代わる。
- ・こちらが答えたことに「それはなぜですか？」と聞かれるので、1つずつしっかりと返答することが必要。
- ・歯科医師という存在について考えておくべき。



○生物資源科学部

- ・一部屋に複数のグループの面接が行われており、それぞれの距離が近いので、大きな声で話すことが必要。
- ・志望学部学科の他にどこの学部学科を見に行っただか。
- ・現代の農業のイメージについて聞かれた。
- ・自分が興味を持った生物の範囲とその理由。
- ・将来就きたい職業とその方法について聞かれた。
- ・尊敬している人とその理由。



○薬学部

- ・時間は15分程度で、受験生5人に対し面接官3人の集団面接形式。
- ・集団面接形式ではあるが、同じ学校の人と一緒に受けることはない。
- ・「10年後の薬剤師はどのようになっているか」「薬剤師は世間から何を求められているか」などを聞かれるので、薬剤師という存在について考えておくべき。
- ・最近の医療に関するニュースについては調べておく必要がある。
- ・大学に入るまでの期間に何をやるのか。
- ・今、日大で行われている事業で何か知っているものはあるか。

○短期大学部

- ・志望理由や自己PRなど、一般的なものをしっかりと用意しておく。

高2・高1はまだまだ先の話のように思えますが、面接と言えど、決して悔えることができないことが分かるはず。事前に十分な準備をすれば、当日余裕をもって面接に臨むことができますよ。【松本・鈴木鷹】

高3進路状況 中間報告

基礎学力選抜・付属特別選抜・国公立併願方式の試験が終わり、付属推薦の可否が出揃いました。以下、11月24日(土)時点での日本大学進学者数です。



	基礎学力	付属特別	国公立併願	AO等	合計
法	21	12	0	1	34
法(二部)	4	5	0	0	9
文理	32	7	-	1	40
経済	48	24	-	1	73
商	36	9	-	0	45
芸術	5	0	-	1	6
国際関係	2	4	0	0	6
危機管理	7	0	-	(2)	7
スポーツ科	0	2	-	1	3
理工	43	35	0	1	79
生産工	13	14	0	1	28
工	2	2	0	0	4
医	1	-	-	0	1
歯	0	-	0	0	0
松戸歯	1	-	-	0	1
生物資源科	25	9	0	0	34
薬	5	-	0	0	5
短大三島	0	2	0	0	2
短大船橋	2	-	-	0	2
合計	247	125	0	7	379

現段階では379名の生徒が合格し、進学を決めています。かつ、後2名合格する見込みなので、付属推薦とAO等の他方式を合計して、日大進学者数は381名(78.7%)になる予定です。

そこに、他大学の推薦試験等も含めると、現段階の大学進学確定者数は404名(83.5%)。今、指定校推薦等で受験している生徒も考えると約85%なることが予想されます。後は一般！乞うご期待。



【田島寛】

スタディサポート2回目 上位者発表

10月12日(金)に実施されたスタディーサポート2回目の結果が返却されましたので、学年ごとに成績上位者を発表します。下表の順位は、3教科(国数英)の校内偏差値の合計によって算出しています。また、進路相談室(5階)の向かいには、科目ごとの上位者も掲示しています。

高 1			
順位	クラス	校内偏差値	仁ジャ
1位	F	217.9	R.K
2位	E	211.8	A.S
3位	K	211.4	T.K
4位	F	208.8	K.M
5位	E	208.0	K.K

高 1			
順位	クラス	校内偏差値	仁ジャ
6位	H	207.0	R.K
7位	F	206.8	R.I
8位	E	206.3	G.N
9位	F	204.1	Y.H
10位	E	203.9	M.S

高 2 文系			
順位	クラス	校内偏差値	仁ジャ
1位	F	214.0	Y.E
2位	F	206.7	K.K
3位	A	205.4	M.I
4位	F	203.8	K.O
5位	F	202.9	K.H
6位	F	196.7	A.A
7位	F	192.3	Y.S
8位	F	191.6	K.K
9位	F	187.8	T.Y
10位	F	187.5	R.S

高 2 理系			
順位	クラス	校内偏差値	仁ジャ
1位	H	243.9	D.S
2位	H	238.1	T.O
3位	H	232.0	R.N
4位	H	225.0	N.S
5位	H	224.7	S.N
6位	H	221.9	K.H
7位	H	215.3	H.M
8位	H	213.8	F.K.W
9位	H	212.8	C.H
10位	H	208.2	K.Y

学力調査だけでなく、スタディーサポートでは学習状況も調査対象です。しかし、多くの生徒で「学習時間が短い」というデータが出てしまいました。今回の結果を踏まえ、学習スタイルを見直しましょう。

次回の実力テストは、基礎学力到達度テストの模擬試験にあたる「日大チャレンジ特別進学模試」です。2月5日(火)に実施されるこの模試は、高1は3教科(国・数・英)、高2は4教科(国・数・英・理or社)で受験します。基礎学力到達度テスト(4月)に向けて準備を進めていきましょう。

 【今井真・青木智】

自衛隊音楽まつり

11月20日(火)、日本武道館にて、平成30年度自衛隊音楽まつり「挑戦」のリハーサルが行われました。本校からは吹奏楽部29名(高校18名、中学11名)が招待され、鑑賞して来ました。生徒たちは毎年このリハーサルを心待ちにしており、陸上自衛隊中央音楽隊/第302保安警務中隊や航空自衛隊航空中央音楽隊による演奏・ドリルに見入っていました。なかでも、防衛大学校儀仗隊による一糸乱れぬドリルは圧巻。防大生たちの完璧なパフォーマンスにとても感動していました。また、本年はフランス海軍やシンガポール軍に所属する軍楽隊も共演し、各国の特色が色濃く表れた演奏を楽しみました。



海上自衛隊東京音楽隊



防衛大学校儀仗隊



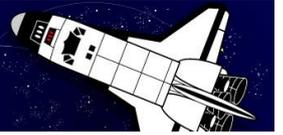
全国12チームによる自衛隊太鼓



Jupiterから始まるフィナーレ

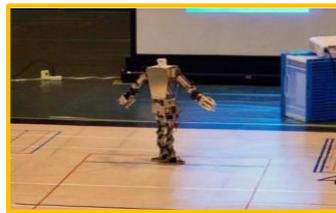
【藤井】

ロボットコンテスト 結果報告



11月3日(土・祝)、豊山女子高校・中学にて、第12回ロボットコンテスト(理工学部精密機械工学科主催)が開催されました。日大の正付属校9校(不参加=山形・鶴ヶ丘)と千葉日大の他3校が参加し、本校からは高3の電算部1名、中学数学部16名(見学会含む)が挑んだコンテストでしたが、結果はベストチームワーク賞でした。総合優勝は日大中学、第2位に日大習志野、第3位に日大高校が入賞しました。

今回のコンテストは、①ファッションショー、②バターペタンク、③ラインとレース、④AI競技の4種目でしたが、上位入賞は出来ませんでした。今年はヒューマノイドロボット一体での勝負となりましたが、設計段階で大型にしてしまい、倒れたら立ち上がれないという致命的欠陥?のまま参加しました。残念な結果でしたが、作成したモーションプログラムのすべてが実行できたことは来年度につながっていくと思います。また、転倒した時に用意した最終兵器、その名も「ジタバタ」は狙い通り観客の笑いをとれたのも良かったです。



ファッションショー：方向転換中



バターペタンク：右が豊山

 【伊藤秀】

12月の進路行事

11月28日(水) 付属推薦追加募集校内締切 (高3) 日

12月4日(火) 追加募集出願締切日 (高3) 一

12月5日(水) ~ 1月29日(火)
生産工学部高大連携授業 (高3) 日直

今年度の追加募集は、明日11月27日(火)に発表の予定です。28日(水)は校内エントリー締切で、30日(金)正午に結果発表。出願締切は12月4日(火)日大本部必着となります。昨年は通過3名/出願3名でしたが、果たして今年の状況はいかに？

毎年実施している生産工学部高大連携授業(情報リテラシー)ですが、今年度は12月5日(水)から開始されます。参加資格は、同学部推薦合格者28名(AO入試1名、基礎学力選抜16名、付属特別11名)で、全15講座の授業をweb利用により先取り受講できる。取得した単位は入学後に認定され、入学後に受講するより有利?なので評価Sを目指して頑張ってください。ただし、今回から文科省の指導により、対面授業を多くやらないと単位が認められないということになったため、対面授業とIP電話(web利用の遠隔授業)が加わりました。

講座	日付	時間	
01回	12/5(水)	16:10~17:50	授
02回		9:00~10:30	IP
03回	12/15(土)	10:40~12:10	IP
04回		13:00~14:30	eL
05回	12/17(月)	13:00~14:30	IP
06回	12/18(火)	13:00~14:30	eL
07回	12/19(水)	13:00~14:30	eL
08回	1/12(土)	13:00~14:30	授
09回		14:40~16:10	授

講座	日付	時間	
10回		13:00~14:30	授
11回	1/26(土)	14:40~16:10	授
12回		10:40~12:10	eL
13回	1/28(月)	13:00~14:30	eL
14回		14:40~16:10	eL
15回	1/29(火)	13:00~16:30	授

授：対面授業 IP：IP電話

eL：e-Learning

 【伊藤秀】

次回1月号は、12月20日(木)発行予定です